## Outlook2019 以降のメール設定方法 (「自動アカウント セットアップ」画面の表示まで)

- 初めて Outlook を起動した場合などで、メール設定用の [Outlook]のウインドウが表示された場合、 コントロールパネルから従来の設定画面を表示してアカウントを作成します。
- 1.1. 一旦、Outlook を終了して(メール設定用の[Outlook]のウインドウと、Outlook 本体を[×]ボタ ンで閉じます)、コントロールパネルを開きます。

×	Windows10 「スタート」をクリック アプリの一覧の「W」欄内の「Windows システム ツール」をクリック 「コントロールパネル」をクリック Windows11
<b>詳細オジョン ~</b>	「スタート」をクリック アプリの一覧の「W」欄内の「Windows システム
弾紙	ツール」をクリック 「コントロールパネル」をクリック

1.2. 「コントロールパネル」 「ユーザーアカウント」 「Mail(Office Outlook XXXX)」(XXXX の部分は 2019 などの番号です) 別ウインドウが開いたら「電子メールアカウント」をクリック



1.3. メールアカウントを追加します。

「メール」画面が表示されますので「追加」ボタンをクリックします。

次に「新しいプロファイル」画面が表示されますので任意のプロファイル名を記入します。(例:Outlook) 入力後「OK」ボタンをクリックすると「自動アカウント セットアップ」画面が表示されますので、手 動設定にて設定を行ってください。(手動設定の説明をご覧ください。)

8-9	ன 新しいプロファイル	
א סטטאב-פ-גדאיזאלאוגלעזאינעסן:	新しいプロファイルの作成 プロファイル名(N):	OK キャンセル
	Outlook2016	
	0	

2. 2 つ目以降のメールアカウントを新規設定する場合は、Outlookの画面から設定できます。

- 2.1. Outlook を起動し、画面上部のメニューバーより「ファ イル」をクリックし、「アカウント情報」画面の「アカウ ントの設定」>「プロファイルの管理」をクリックしま す。(「このアプリがデバイスに変更を加えることを許可 しますか」が出たら「はい」をクリックしてください)
   2.1. Unic 声声が声= さねままので、「第スパードマ
- 2.2. 「メール設定」画面が表示されますので、「電子メール ア カウント」ボタンをクリックします。
- Outlook の「アカウント設定」画面が表示されますので、
   「メール」タブ内の「新規」ボタンをクリックします。
- 2.4. 「自動アカウント セットアップ」画面が表示されますの
   で、手動設定にて設定を行ってください。(手動設定の説明をご覧ください。)

72751番素		
######################################	177.85.755-4880.1008258817877.	
14430- P ##31-	2283- 0 Divisio > 8800 + +	
L.E		
BR. STREETS BLOWS	18/10/07/18/07	
3444-088(2)		

## Outlook メールアカウント手動設定の方法

自動アカウント セットアップ アカウントを手動で設定するが	または他の種類のサーバーに接張します。	Ť
◎ 電子メール アカウント(A)		
名明(Y):	例: Elji Yasude	
電子メール アドレス(E): [	例: eiji@contazo.com	
パスワード(P): パスワードの確認入力(T):		
	インターネットサービスプロバイダーから提供されたパスワードを入力してなさい。	
◎ 自分で電子メールやその他の	ナービスを使うための設定をする (手動設定)(M)	

- 前述の「Outlook2019 以降のメール設定方法 (「自動アカ ウント セットアップ」画面の表示まで)」を参照し「自動 アカウント セットアップ」画面を表示します。
- 2. 画面一番下の [自分で電子メールやその他のサービスを 使うための設定をする(手動設定)] にチェックを入れ、 [次へ]をクリックします。
- アービスの選択
   ・

   ・
   Microsoft Exchange Server 北北江路村のあるサービス(M) Exchange 2700-Vに接続して、電子シール、予定派、道路先、920、FX メールに270せれよます
   ・

   ・
   Outlook.com または Exchange ActiveSync と注意性のあらサービス(A) Outlook.com または Exchange ActiveSync と注意性のあらサービス(A) Outlook.com または Exchange ActiveSync と注意性のあらサービス(A) Outlook.com または FXxHFML 展子シール、予定派、道路先、920に270せスルます
   ・

   ・
   Outlook.com または Exchange ActiveSync と注意性のあらサービス(A) Outlook.com または Exchange ActiveSync と注意性のあらサージーズ(A) Outlook.com または Exchange ActiveSync と注意性のあらサージ(A) Outlook.com または Exchange ActiveSync と注意性のあらサージーズ(A) Outlook.com または Exchange ActiveSync と注意性のあらサージーズ(A) Outlook.com または Exchange ActiveSync ActiveSy
- 「サービスの選択」の画面が表示されたら、[POP または IMAP]を選択し、[次へ]をクリックします。

- アカウントの変更 POP と IMAP のアカウント設定 お使いのアカウントのメール サーバーの設定を入力してください。 ユーザー情報 名前(Y): アカウント設定のテスト アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め します。 電算 太郎 電子メール アドレス(E): サーバー情報 アカウント設定のテスト(T) アカウントの種類(A): POP3 [次へ]をかいっクしたらアカウント設定を自動的にテストする (S) 受信メール サーバー(I): po.domain.co 送信メール サーバー (SMTP)(O): po.domain.c メール サーバーへのログオン情報 アカウント名(U): c1234567 パスワード(P): ▼パスワードを保存する(R) メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証(SPA)に対応している場合には、チェックポックスをオンにしてください(Q) 詳細設定(M)... < 戻る(8) 次へ(N) キャンセル
  - サーバ情報
    - アカウントの種類: POP3 受信メールサーバー: mb.alato.ne.jp
    - 送信メールサーバー: mb.alato.ne.jp

POP と IMAP のアカウント設定」の画面が表示された
 ら、各項目を入力します。

## ユーザー情報

名前:差出人様のお名前や会社名などを入力します。 ここで入力した表示名がメールの送信先にお客様の名 前として表示されます。

電子メールアドレス:ご利用される alato.ne.jp のメー ルアドレスを入力します。

## ログオン情報

**アカウント名**: あらかじめメールアドレスが入っていた場合は削除し、会員登録通知書のメールアカ ウント(小文字のcまたはpで始まる半角英数字の文字列)を入力します。

複数のメールアドレスを取得されている場合、ユーザー情報に入力したメールアドレスと同じ行にある物を入力して 下さい

パスワード:会員登録通知書のメールパスワードを入力します。

複数のメールアドレスを取得されている場合、入力したメールアドレスと同じ行にある物を入力して下さい。 メールアカウント、メールパスワードは大文字・小文字を区別します。間違えないように入力して下さい。

入力が完了したら[詳細設定]をクリックします。

インターネット電子メール設定			
全般 送信サーバー	詳細設定		
メール アカウント			
このアカウントを表す名前 ど)(N)	前を入力してください ("仕事"、"Microsoft Mail サーバー" な		
test@domain.com			
その他のユーザー情報 ―			
組織(O):			
返信電子メール(R):			

「インターネット電子メール設定」画面が表示されます。
 [全般]タブをクリックし、メールアドレスを確認します。
 その他ユーザー情報の項目は必要に応じて入力します。

インターネット電子メール設定			
全般 送信サーバー 詳細設定			
☑ 送信サ−バ− (SMTP) は認証が必要(0)			
◎ 受信メール サーバーと同じ設定を使用する(U)			
○ パのアカワンドとハスワード Cログイン9 る(L)			
アカウント名(N):			
パスワード(P):			
√ パスワードを保存する(R)			
□ セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応(Q)			
◎ メールを送信する前に受信メール サーバーにログオンする(I)			

[送信サーバー]タブをクリックし、各項目を設定します。

送信サーバー (SMTP) は認証が必要

:チェックを入れます。

**受信メール サーバーと同じ設定を使用する** :チェックを入れます。

インターネット電子メール設定
全般 送信サーバー 詳細設定
サーバーのポート番号
受信サーバー (POP3)([): 110 標準設定(D)
このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要(E)
送信サーバー (SMTP)(Q): 587
使用する暗号化接続の種類((): なし
サーバーのタイムアウト(I)
短い
RC版 図 サーバーにかいたージのつビーを開く(1.)
図サーバーから削除する(8) 14 ⊕ 日後
[刷除酒みアイテム]から削除されたら、サーバーから削除(M)
OK         キャンセル

ユーザー情報		アカウント設定のテスト
名前(Y):	電算 太郎	アカウントをテストして、入力内容が正しいかどうかを確認することをお勧め
載子メール アドレス(E):	test#domain.com	089°
サーバー情報		アカウント絵本のテスト(T)
アカウントの種類(A): 受信メール サーバー(I):	POP3	
	po.domain.com	<ul> <li>         「次へ」をクリックしたらアカワント設定を目翻的にデストする         (S)     </li> </ul>
送信メール サーバー (SMTP)(O):	po.domain.com	
メール サーバーへのログオン情報		
アカウント名(U):	c1234567	
(77-5(P)-		

すべてのテストが完了しました。[閉じる]をクリックして続け	行してください。	中止(S)
		開じる(C)
920 II-		
タスク	状況	
✓受信メール サーバー (POP3) へのログオン	完了	
✓ テスト電子メール メッセージの送信	完了	

9000		wChy
	11000aa	
	TRUNCS PULLINGER STATELY.	
		1
		1 M

7. [詳細設定] タブをクリックし、各項目を設定して [OK] ボタンをクリックします。

**受信サーバー (POP3)**: 110(規定値)

**このサーバーは暗号化された接続(SSL)が必要** : チェックなし

**送信メール(SMTP)**: 587(25 を消して入れ直す) 使用する暗号化接続の種類:なし

サーバーのタイムアウト: 任意で設定します。

サーバーにメッセージのコピーを置く: 任意で設定

チェックを入れると、受信するメールをサーバーに残す事ができ ます。複数台の PC やモバイル機器などで同一アドレスを利用する 場合にはチェックを入れます。(チェックをつけない場合、受信が完 了したメールはサーバーから削除されるため、他の PC やモバイル 機器などでの受信・WEB メールなどからの閲覧ができなくなりま す。)

サーバーから削除する:任意で設定します。

サーバーにメッセージのコピーを置く日数を設定します。アラー トのサーバは 30 日間メールが保存されます。

「削除済みアイテム」から削除されたら、サーバーから 削除:任意で設定します。

Outlook で削除したメールをサーバーからも削除します。

POP と IMAP のアカウント設定」の画面に戻ったら
 [次へ]をクリックします。

- [次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテ ストするにチェックが入っている場合、「テスト アカウン ト設定」画面が表示されます。テストが完了したら [閉 じる]をクリックします。
- 10. 「すべて完了しました」と表示されたら [ 完了 ] をクリ ックします。以上で Outlook2013 のメールの設定は完了 です。

- 43 -